

成人 おめでとう



未来に羽ばたけ!! 新成人



新和まちづくり協議会だより

フバコ

No. 72

令和2年3月31日発行

主な内容

- 新和小・中学校卒業式 2p
- まちの話題 3p
- 振興会だより 4~5p
- お知らせ 6~8p

編集発行：新和まちづくり協議会事務局



司会を務める藤本さん(左)と坂井さん

新和地区成人式開催

1月4日、新和地区成人式が開催されました。平成26年度新和中学校卒業生26名が参加し、新成人の門出を祝いました。

式典では、藤本龍斗さんと坂井萌さんが司会を務め、市山かなさんが新成人を代表して決意とお世話になった両親や先生方に感謝の気持ちを述べました。

新成人は、旧友や恩師との再会を喜びながら大人としての新たな一歩を踏み出しました。

(8ページに実行委員の言葉)



成人式実行委員の皆さん(左から坂井さん、森さん、市山さん)

Tbatter
実行委員のつづき

成人式を催していただき、心より御礼申し上げます。

思い出に残る成人式にしようと実行委員の仲間と準備を進めた中、式当日の久しぶりに見た友の笑顔や恩師との久しぶりの再会を皆心から喜んでいる光景を目の当たりにし、実行委員の大役を果たすことができた実感しております。このような貴重な経験を活かして、これから社会に貢献できるよう精進していきます。

実行委員一同

新和グラウンドで、東京ヤクルトスワローズ所属の山中浩史選手(大尾出身)ら3選手を迎えて、しんわボールフェス(山中浩史杯ソフトボール大会)と「野球教室」が開催されました。同選手が天草の野球発展を願い、新和地区体育協会に呼びかけたもので、同協会が開催し、12月14日・15日の2日間で市内の小学生約200人が参加しました。



ピッチング披露に大歓声!



山中選手の熱い指導

ル大会の予選が行われ、15日は、質問コーナーを通じてプロ野球選手と交流。ソフトボール大会の決勝戦後には、野球教室やプロ野球の世界を体感してもらおうと選手がピッチングや守備、バッティングを披露。子どもたちは、プロの技術に終始目を輝かせていました。

山中選手は、「ふるさとである天草のために毎年開催できるようにしたい」と話していました。

2月12日、天草海上保安署は、人命救助を行った船元隆成さん(大宮地)をはじめとする4人に表彰状を贈りました。

1月29日早朝、遊漁船に釣客として乗船し、牛深沖で魚釣りを楽しんでいた船元さんは、岩場に乗り上げた漁船を目撃。漁船に乗り込んだところ、船内で肋骨を骨折した男性を発見し、遊漁船で漁船を岩場から引っ張り出し、そのまま牛深港にえい航しました。救助に尽力した船元さんは、「無事で何より。よかったです」と話していました。

人命救助で表彰!



表彰された船元さん



「なばな」初挑戦の長元さん(左)と福田さん

耕作放棄地が社会問題となつた昨今、休耕畑を利用した「なばな(菜花)」の栽培が町内で行われています。福田喜代美さんと長元千恵子さん(ともに宮地浦)は、家族で耕起や消毒作業を分担するなど工夫して、「なばな」の栽培に取り組みられています。つばみをはじめ葉や茎までを長さ10cm程度で摘み取っていく収穫作業を二人で行い、しんわ夕やけ市場に週2回出荷されており、4月まで収穫作業は続けられます。福田さんは、「かき揚げや天ぷら、胡麻和えなどで美味しくいただけますよ」と話されました。

耕作放棄地に「なばな」栽培